



環境対応技術戦略セミナー 開催案内 (第5弾)

LCA研究の活用事例を紹介 これからのビジネスに環境情報を活かす!

製品のライフサイクル（製造から廃棄まで）を通じた環境への配慮は、製造業の社会的責任であるとともに、製品の付加価値に大きく影響する時代になっています。製品の環境への影響を“見える化”し、売り手と買い手との間で、環境情報をコミュニケーションするLCA※1、WP※2、CFP※3が注目されています。

今回のセミナーでは、製品やサービスの環境への影響を評価する活動を行っている東京都市大学環境情報学部の伊坪徳宏先生をお招きし、環境情報の基本的な考え方、LCAの歴史や広がり、活用事例等を解説していただきます。（伊坪先生の日々の活動は“ライフサイクルで考えようのブログ” <http://ameblo.jp/i-lcalab/> に紹介されています。）

環境情報の“見える化”や“活用”にご興味のある企業の経営者から環境分野の担当者まで、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※1 LCA(ライフサイクルアセスメント): 製品のライフサイクル全体を通じて、環境に与える影響を定量的に評価すること。

※2 WF(ウォーターフットプリント) : 製品のライフサイクル全体を通じて使われた水の総量を産出して評価すること。

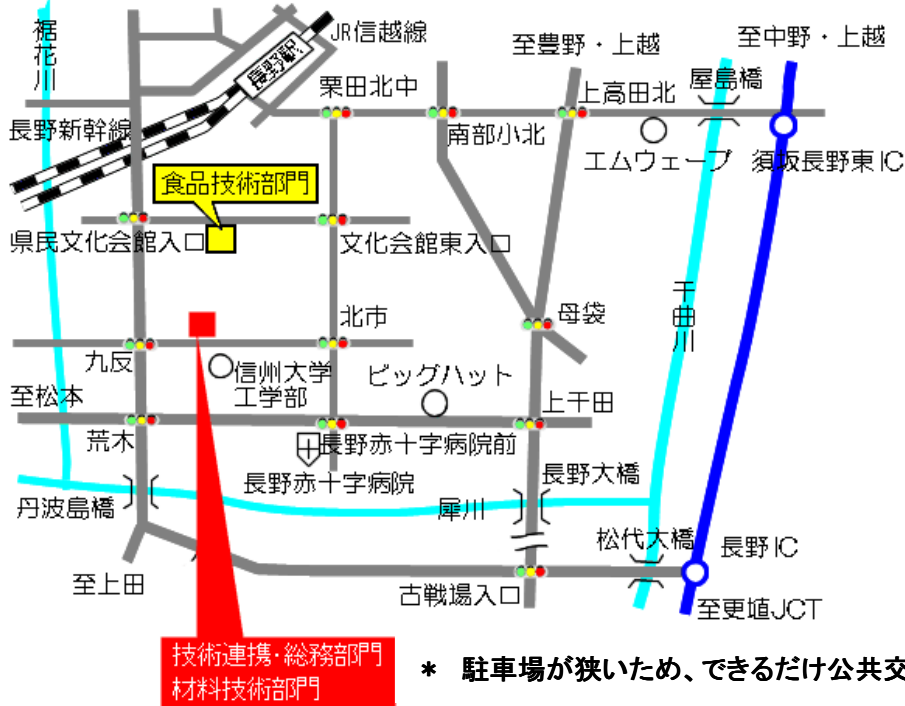
※3 CFP(カーボンフットプリント) : 製品のライフサイクル全体を通じて排出される温室効果ガスを二酸化炭素排出量に換算して評価すること。

日時	平成24年2月7日(火) 14:30~16:30
会場	長野県工業技術総合センター 材料技術部門 4階 視聴覚室(裏面の地図を参照) 〒380-0928 長野市若里 1-18-1 TEL: 026-226-2812(代表)
講演内容	【講演】 LCA研究の広がり と 産業界での活用 【講師】 東京都市大学 環境情報学部 准教授 伊坪徳宏 氏
定員	50名 (先着順)
参加料	無料
主催	長野県・社団法人長野県産業環境保全協会
共催	産業技術連携推進会議 上信越公設研ネット環境対応技術分野交流会

申し込み・問い合わせ先

社団法人長野県産業環境保全協会 環境対応アドバイザー 清水、桜井 あて
 TEL(026)228-5886 (代) FAX(026)228-5872 e-mail : ea21nasa@valley.ne.jp

会場マップ



* 駐車場が狭いため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

環境対応技術戦略セミナー参加申込書 [2/7 (火) 開催]

社団法人長野県産業環境保全協会
 環境対応アドバイザー 清水、桜井 あて (FAX 026-228-5872)
 [申し込み締め切り 1月31日 (火)]

環境対応技術戦略セミナー (第5弾) に、次のとおり参加を申し込みます。

事業所名		所在地	〒
T E L		F A X	
参加者	氏名	役職名	
	E-mail		
参加者	氏名	役職名	
	E-mail		
参加者	氏名	役職名	
	E-mail		

- なお、参加票(受講票)は発行いたしません。定員に達し、受講のお断りの連絡がない限り、受講は可能です。(受講不可の場合は、3日前を目処にご連絡いたします。)
- 本申込書にご記入いただいた個人情報は、募集イベントの登録情報として利用し、他の用途には使用しません。
- ご記入いただきました情報を利用して、今後、主催者から各種案内(研究会・セミナーなど)をお送りして良いでしょうか。(チェック願います。□希望する。□希望しない。) 既に開催案内等が届いている場合はチェック不要です。